

かけはし

岩国市立錦中学校だより 第18号

令和2年(2020年) 12月24日(木)

<https://www.edu.city.iwakuni.yamaguchi.jp/site/nishiki-j/>

『自由と責任』について～二学期終業式式辞～

校長 秋本 泰宏



今季初の積雪で作った雪だるま

ずいぶん昔になりますが、我が子が生まれてすぐに、私の両親の家に連れて行きました。両親の家には、赤ちゃん用の布団がなかったため、両親は我が子のために敷き布団用に座布団を用意してくれました。

我が子は標準的な身長と体重の赤ちゃんでしたが、座布団は、ちょうどよい大きさでした。生まれたばかりの我が子が座布団に寝かされている姿を見て、赤ちゃんにとっては、座布団の大きさが、自分の世界なのだと思います。

ところが、赤ちゃんは、3、4ヶ月で寝返りを始めます。これは赤ちゃんが、外の様子に興味を持ち始め、他の気に

なる場所を見てみたいという気持ちが自然にでてきたためだと言われています。さらに、8ヶ月頃には、はいはいを始め、活動範囲が広がります。これは自由へのあこがれでもあるそうです。

そして1歳で歩き始め、小学校に上がる頃には自転車に乗れるようになり、活動範囲はどんどん広がり、自分の世界が広がっていきます。現在、中学生の皆さんは、歩くだけでなく自転車も使うなどして、自分の力で移動し、赤ちゃんの頃よりも自分の世界が何倍にも大きく広がっています。近い将来、皆さんのほとんどの人が自動車の免許を取得し、自由に移動できる自分の世界をさらに広げていくことは確実です。

一方、「自由」が広がることで、皆さんに「責任」も求められるようになります。

赤ちゃんの頃は、食事の世話、着替えなどすべての世話を、保護者がしてくれました。ところが成長して活動の範囲が広がると、保護者はどこまでもついていけません。

そうすると、自分で判断して行動しなければならない場面が増えてきます。例えば、交通安全について、モラルや法律などに照らし合わせて、常に判断を求められます。他にもSNSの情報発信など、皆さんに任せられた行動については、必ず自分で判断しなければなりません。つまり自由が増えるほど、責任を伴う場面も増えてくるということです。

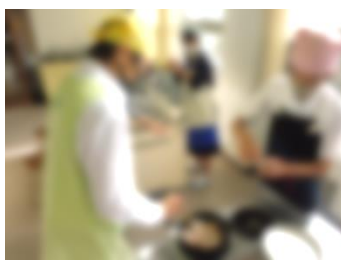
残念ながら最近の社会は、子どもだから許されるといった寛大な社会ではなく、大人か子どもかを問わず、その責任を求められる傾向にあります。例えば、自転車で事故を起こした中学生が、被害者から賠償金を何千万円も要求された事例があります。また法律に反したSNSの情報発信によって刑事責任を迫られた中学生の事例もあります。確実な根拠もなく、これくらい大丈夫だろうと勝手に判断して、それが過ちだった場合、具体的な形で責任を問われる時代なのです。

普段よりも自由に過ごせる時間が増える冬休みに、みなさんの行動に責任が伴うことを忘れずに過ごしてくれることを期待して終業式の式辞とします。

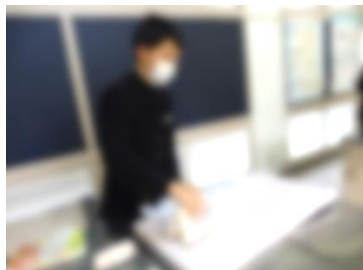
コロナ禍の中で、親戚などが集まりにくい、少し静かな年末年始となりそうですが、どうぞ良いお年をお迎えください。

冬休みは、家庭を学習の実践の場に！

(1) お手伝いのススメ



1年生調理実習



2年生アイロンがけ実習



3年生読み聞かせ実習

写真にあるように2学期は、家庭科の授業で、どの学年も生活に役立つ実習を行っています。冬休みは、これらの実習が本当に身につけているか実践できる時間がたくさんあります。やがては親のもとを巣立っていく生徒の生きる力を育むために、冬休みのお手伝いに組み込んでみてはいかがでしょうか？

(2) メディアと上手につきあう

昨年度に引き続き、本年度も錦中学校区で3回に分けてメディアコントロールチャレンジに取り組みました。その結果、本校の生徒は3回のチャレンジともメディアに触れていない時間を、学習や読書、そして家族との時間に費やしている傾向が強いという好ましい結果にあることがわかりました。

今年の冬は寒く、また、感染症のリスクが高まるため、家の中で過ごす時間が例年の冬休みとは異なり多くなると思います。ぜひメディアコントロールチャレンジを継続し、充実した家での過ごし方を実践してほしいと思います。

なお、詳細な分析結果については、後日発行される保健だよりでご確認ください。

新生徒会長にN.Aくん

12月11日（金）生徒会役員選挙、14日（月）決選投票を経て、来年の生徒会長がN.Aくんに決まりました。

本年度は、生徒会長に5人立候補し、11日（金）に開かれた立会演説会において、「笑顔の絶えない学校」や「積極的に挑戦できる学校」など、各候補者の考える「つくりたい学校」について、熱弁を振りました。

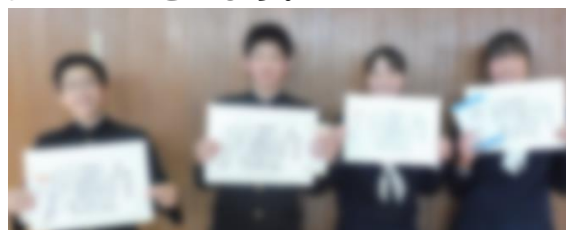
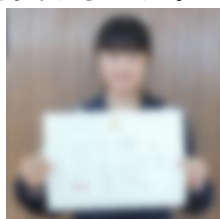
その中で当選したN.Aくんは、礼儀を身につけることで豊かな人生を送ることができるとし、「礼儀正しい生徒がいる学校」にしたいと語っていました。N.Aくんを中心に、さらに錦中学校生徒会が盛り上がることを期待しています。



N.Aくんの演説の様子

多くの生徒が表彰されました

12月の月頭集会では錦帯橋の魅力短歌コンテスト、歯の衛生週間について多くの生徒が表彰されました。また、12月3日（木）には岩国税務署の方が来られて1年生S.Tさんが税の作文コンクールの表彰を受けました。おめでとうございます。



左から順に、1年Tさん、2年Oさん、Kさん、3年Tくん、Yくん、Tさん、Sさん